

個別作業実施計画一覧表

モデル地区名	計画策定者	作業予定日時	作業概要（作業目的、作業範囲、方法等）	必要人員	必要な道具	必要な消耗品	その他必要な事項	保険
①ススキ群落（インターチェンジ草地）	下桑原牧野農業協同組合	9月29日（火）に実施予定（予備日30日）	霧ヶ峰インターチェンジ付近の強清水園地はススキが優占しているため、ススキを刈取り草原外へ搬出することにより、ススキにダメージを与え、多様な植物が生育する草原に再生する。作業方法としてはなるべく他の植物を刈取らないようススキを株ごとに刈払機で刈倒し、万能袋やブルーシートを使って1箇所へ堆積する。草原外への搬出については収集運搬業者により実施する。範囲は、平成26年度と同一場所で概ね1ヘクタールを目標とする。搬出したススキの処分については、堆肥化するほか畜産業者への提供、人工林への堆積等を検討する。	50人以上（刈取班20人、搬出班30人程度は必要）（内下桑原牧野農業協同組合）	刈払機、熊手、手み、万能袋、ブルーシート、鎌、交通安全対策関係用具等（搬出時）	燃料、替刃（使用台数分準備）、ゴム手、軍手等	必要に応じて道路使用許可及び交通誘導員等交通安全対策。（搬出時） 刈払機は経験者のみ使用	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う
②ニッコウザサ群落（車山肩東）	霧ヶ峰高原牧野農業協同組合	9月10日（木）に実施予定（予備日9月11日）	車山肩東側ピーナスライン上はニッコウザサが優占しているため、ザサを刈取り草原外へ搬出することにより、ザサにダメージを与え、多様な植物が生育する草原に再生する。作業方法としてはなるべく他の植物を刈取らないようザサを刈払機で刈倒し、万能袋やブルーシートを使って草原外へ搬出する。範囲については、平成26年度と同一場所で概ね1ヘクタールを目標とする。搬出したザサについては、同箇所ピーナスライン下の人工林へ堆積する。	50人程度	刈払機、熊手、手み、万能袋、ブルーシート、鎌、交通安全対策関係用具等	燃料、替刃（使用台数分準備）、ゴム手、軍手等	必要に応じて道路使用許可及び交通誘導員等交通安全対策。 刈払機は経験者のみ使用	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う
③レンゲツツジ群落（車山肩西）	霧ヶ峰湖東牧野農業協同組合	9月19日（土）に実施（予備日9月20日）	車山肩西側遊歩道沿いにレンゲツツジの群落が点在しており、森林化を促進している。レンゲツツジを伐採することにより森林化を防ぎ、多様な植物が生育する草原に再生する。作業方法としてはなるべく他の植物を損傷しないようレンゲツツジをチェーンソー等で伐採して万能袋等で運搬する。集めたレンゲツツジをウッドチップパーにより破砕して遊歩道に敷く。機械の能力等によりチップ化できない分については玉切りにしてその場へ放置する。範囲については、平成26年度実施箇所の東側の隣接地で遊歩道に沿った箇所を中心に概ね1ヘクタールを目標とする。	30人程度	チェーンソー、刈払機、手のこ、なた、剪定ばさみ、草刈り鎌、万能袋、ブルーシート等	燃料、チェーンソーオイル、刈払い機替刃（使用台数分用意）、ゴム手、軍手等	玉切りはなるべく細かく行う チェーンソー、刈払機は経験者のみ使用	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う
④外来種駆除（池のくるみ周辺ハルザキヤマガラシ）	小和田牧野農業協同組合	6月9日（火）に実施予定。（予備日6月10日） 「霧ヶ峰高原を美しくする会」と同日実施	池のくるみ地区に侵入が見られる外来生物「ハルザキヤマガラシ」を駆除する。駆除範囲は高標高地から種が流入しているおそれがあるため、お花畑駐車場付近から池のくるみ一帯を行う。駆除方法としては県が作成した外来植物駆除対策の手引に基づき刈取り又は抜取により行うが、抜取による場合は、抜き取ったあとは土壌の攪乱を防ぐため、復元することとする。また、周辺の在来植物への影響を最小限にするよう留意する。駆除した個体は焼却処分を行う。	40人程度	剪定バサミ、草抜き、移植ゴテ、種子除去マット等	ゴミ袋、ゴム手、軍手等	駆除した外来植物の処理はゴミ袋に入れて密閉し、諏訪市所有の運搬車両により諏訪市清掃センターに運搬し、焼却処分とする	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う

モデル地区名	計画策定者	作業予定日時	作業概要（作業目的、作業範囲、方法等）	必要人員	必要な道具	必要な消耗品	その他必要な事項	保険
⑤外来種駆除 （強清水湿地・踊場湿原入口オオハングンソウ）	上桑原牧野農業協同組合 小和田牧野農業協同組合 諏訪市	6月24日（水）（予備日6月26日）、8月1日（土）（予備日8月2日）、及び8月19日（水）（予備日8月20日）に実施。踊場湿原入口については、第2回、第3回に実施予定。なお、第2回（8月1日）はアクアソーシャルフェス事業で実施。（協議会は協力予定）	強清水湿地付近、キャンプ場付近及び天然記念物踊場湿原入口付近に侵入が見られる特定外来生物「オオハングンソウ」を駆除する。駆除方法としては県が作成した外来植物駆除対策の手引に基づき、刈取り又は抜取により行う。抜取による地下茎の駆除にあたっては土壌の攪乱防止、周辺の在来植物への影響について十分留意する。駆除した個体は外来生物法の規定及び長野県防除計画に基づき、焼却処分を行う。	第1・3回50名程度を目標。なるべく大勢で取り組む。第2回は100名以上の見込み	剪定バサミ、草抜き、スコップ、移植ごて、種子除去マット等 第2・3回の駆除は刈払い機併用	第1・3回はゴミ袋、ゴム手、軍手等 第2・3回は燃料、替刃等	駆除した外来植物の処理は、ゴミ袋に入れ密封し、諏訪市所有の運搬車両により諏訪市清掃センターに運搬し、焼却処分とする。	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う（第2回は諏訪市で保険加入手続き）
⑥外来種駆除 （強清水園地ヘラバヒメジョオン・メマツヨイグサ）	下桑原牧野農業協同組合	7月8日（水）に実施予定（予備日7月9日）	強清水園地一帯に侵入が見られる2種の外来植物の駆除を行う。園地内遊歩道の両側を中心に実施。駆除方法については県が作成した外来植物駆除対策の手引に基づき刈取り・抜取のいずれかで実施する。抜取の場合は土壌の攪乱防止のため抜取あとは復元し、周辺の在来種への影響に十分配慮して実施する。処理については、焼却処分とする。	20人程度	草刈り鎌、剪定ハサミ、移植ごて、種子除去マット等	ゴミ袋、ゴム手、軍手等	駆除した外来植物の処理はゴミ袋に入れて密封し、諏訪市所有の運搬車両により諏訪市清掃センターへ運搬し、焼却処分	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う
⑦外来種駆除 （車山高原ヘラバヒメジョオン・セイヨウタンポポ・フランスギク）	北大塩財産区 車山高原観光協会	6月3日（水）にセイヨウタンポポの駆除を実施予定（予備日6月4日） 7月1日（水）にヘラバヒメジョオン・フランスギクの駆除を同日に実施予定（予備日7月2日）	車山高原一帯に侵入が見られる3種の外来植物の駆除を行う。駆除方法について、ヘラバヒメジョオンは県が作成した外来植物駆除対策の手引に基づき刈取りで実施する。セイヨウタンポポ・フランスギクについては、地上部及び地下茎の駆除が必要であることから極力抜取により実施する。抜取の場合は土壌の攪乱防止のため抜取あとは復元し、周辺の在来種への影響に十分配慮して実施する。処理については焼却処分とする。 なお、フランスギクはピーナスライン沿いに繁茂が見られるため道路管理者が実施する除草作業前に実施できるよう調整し、主に道路沿いを移動しながら駆除を行う。	セイヨウタンポポ 40人程度 ヘラバヒメジョオン・フランスギク 50人程度	草刈り鎌、剪定ハサミ、草抜き、移植ごて、種子除去マット等 交通安全対策関係用具等	ゴミ袋、ゴム手、軍手等	駆除した外来植物の処理はゴミ袋に入れ密封し、茅野市所有の運搬車両により諏訪市南清掃センターへ運搬し焼却処分とする	ボランティア保険未加入者については協議会で保険加入手続きを行う